



ニュースリリース 平成 25年 11月 28日

## ＜企画展＞「古布創作ハンドキルト 佐藤のり子展」のご案内 ～常陽史料館～

常陽銀行（頭取 寺門 一義）は、このたび、常陽史料館（館長 舘野 孝男）において「古布創作ハンドキルト 佐藤のり子展」を開催しますので、下記の通りお知らせいたします。

キルト作家の佐藤のり子さんは、常陸太田市に在住し、江戸時代後期から昭和初期の布を使いタペストリーなどの作品を制作しており、「東京国際キルトフェスティバル 日本キルト大賞」の優秀賞を受賞するなど高い評価を得ています。

佐藤さんは、「時代を経て傷みも見られる着物に深い愛着を覚える」と語り、その作品は独特の構図や配色により味わい深い表情をみせています。時を重ねてきた布がタペストリーなどの作品に生まれ変わり、次世代へと伝えられていきます。

今展ではこれらの古布の色彩を大胆に使い、モチーフをダイナミックに表現した作品を紹介いたします。つきましては、多くの皆さまにご覧いただけますようご高配を賜りたくご案内申しあげます。

### 記

企 画 展：「古布創作ハンドキルト 佐藤のり子展」

作 者：佐藤 のり子 氏

常陸太田市在住

会 期：12月3日（火） ～ 1月26日（日）

休 館 日：毎週月曜日、12月29日（日）～1月5日（日）

開 館 時 間：10：00～17：45

会 場：常陽史料館 アートスポット（入場無料）